

第4回 実施レポート

公共建築の施工プロセスに触れられる現場見学会

実施日：令和6年11月16日（土）



現場見学会 全5回（予定）

第1回 外構工事1

第2回 基礎工事

第3回 木造建て方工事

第4回 内外装工事

- ① 保育園事業の概要
- ② 前回のおさらい
- ③ 内外装工事について
- ④ 現場見学

第5回 外構工事2・完成

「とよはし公共建築学生チャレンジコンペティション（令和4年度）」に全国から応募のあった114組の提案から選ばれたアイデア“風土の中のさんぼミチ”。これをコンセプトとして、本つつじが丘保育園（仮称）は設計されました。令和6年1月に工事に着手し、現在施工中です。木の温もりにあふれ、四季の変化を感じられる、子どもたちの自発性を育む保育環境をカタチにします。

市役所建築課の仕事は、事業の企画・計画、設計や工事の発注およびその監理と様々です。行政をハード面から進める数少ない課であり、やりがいをもって働いています。その様子を見学会でちょっとだけ覗いてみませんか？

第4回 ダイジェスト

・外壁、屋根の構成について

外壁仕上げの杉下見板張りの下には、透湿防水シート、耐水石膏ボード、合板、断熱材があります。防水シートは基準どおりの重ね代で施工されていることを確認します。

木造建築の防水性は防水シートで保たれており、重ね代は重要なチェックポイントです。

(株)藤川原設計 大鹿さん (設計・監理者)



重ね代確認の様子

・屋根仕上げについて

屋根下地の合板の継ぎ目にアルミテープを貼って目地処理をし、シート防水を施工します。

提案者こだわりの複雑な形状の屋根のため、防水は金属ではなくシートを採用しました。谷があってもキレイに施工できます。(株)藤川原設計 大鹿さん (設計・監理者)

しっかり貼るため、合板表面をサンダー掛けして磨き、プライマーを塗ってからシート防水を施工します。
青山建設(株) 大澤さん (建築工事施工者)



シート防水施工の様子

・設備工事について

事務室の分電盤下や厨房の下は設備配管がぎっしりで、すごいことになっています。施工中の今しか見られないこの部位が建築を成り立たせています。

(株)藤川原設計 大鹿さん (設計・監理者)

保育室の空調設備については夏は床から冷風を吹き出し、冬は床面を下から温められるよう、空気の流れを切り替えるシステムです。三河設備工業(株) 坂井さん (管工事施工者)



厨房下配管の様子

・内装工事について

床下のコンクリート部分は、床下配管、空調機設置後に床組みし、断熱材としてウレタンを吹き付けます。基準以上の厚さになっているか、確認ピンを使い針の刺さった深さを確認します。

床組の束(つか)は、厨房やピアノなどの重いものを置く範囲は補強のために束を増やして施工しています。

青山建設(株) 大澤さん (建築工事施工者)



床下施工の様子



天井面の様子

木部分の仕上げはこの状態でほぼ完成です。保育園施設の法の制約の中で木造の構造を見せる意匠の工夫をしています。(株)藤川原設計 大鹿さん (設計・監理者)

天井裏がなく全て露出配線となるため、天井仕上げ後に配線します。ちょうどよいところに配線を引き出せるように壁内の配管を計画して施工しています。

影山電機商会(株) 菅野さん (電気工事施工者)

次回、いよいよ完成です！